ご使用のしおり

《取扱説明書》

安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、ミシンを安全に正しくお使いいただき、お使いになられる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。
●お読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところに保管してください。
●このミシンは、日本国内向け家庭用です。

危害・損害の程度を表す表示

警告	注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

本文中の図記号の意味は、下記の通りです。

△記号は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。
図の中には、具体的な注意内容を表示しています。（左図の場合は一般的な注意、警告、危険）

⃠ 記号は、行ってはいけない「禁止」の内容です。
図の中には、具体的な禁止内容を表示しています。（左図の場合は分解禁止）

●記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
図の中には、具体的な指示内容を表示しています。（左図の場合は一般的な強制指示）

警告　感電・火災の恐れがあります。

必ず実行	一般家庭用、交流電源100Vでご使用ください。それ以外の電源で使用すると、火災や感電、故障の原因となります。
必ず電源プラグを抜く	以下のようなときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。 ・ミシンのそばを離れるとき ・ミシンを使用した後 ・ミシン使用中に停電したときなど

注意　感電・火災・けがの原因となります。

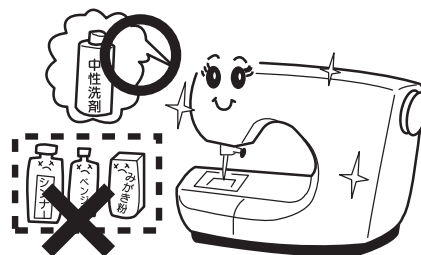
分解禁止	お客様自身での分解や改造はしないでください。
接触禁止	ミシン操作中は、針の動きから目を離さないようにし、針・はずみ車・天ビンなどすべての動いてる部分に手を近づけないで下さい。
禁止	縫製中に布地を無理に引っ張ったり、押したりしないでください。針が曲がり、針折れの原因になります。
禁止	曲がった針は、ご使用にならないでください。針折れの原因になります。
禁止	ソケット部に糸くずやほこりがたまらないようにしてください。
禁止	フットスイッチの上に、物を置かないでください。
注意	お子様がご使用になるときや、お子様の近くで使用されるときは、お子様の安全に十分注意してください。
必ず実行	針および布押えは、確実に固定してください。針が押えにあたり、けがや故障の原因になります。
必ず実行	ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らずACアダプタ本体を持って抜いてください。
必ず電源プラグを抜く	以下のようなときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。 ・針を交換するとき ・上糸、下糸をセットするとき ・ミシンのお手入れを行うとき
必ず電源プラグを抜く	ミシンに以下のような異常があるときは、速やかに使用を停止し、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にて点検・修理調整をお受けください。 ・正常に作動しないとき ・水に濡れたとき ・落下などにより破損したとき ・異臭や異常音がするとき ・ACアダプタ・プラグ類が破損、劣化したとき

目次

お取り扱いについてのお願い

◇ご使用の前に

①ほこりや油などで、縫う布を汚さないように、使う前に乾いたやわらかい布でよく拭いてください。

②シンナー・ベンジン・ミガキ粉は絶対に使用しないでください。

◇いつまでもご愛用いただくために

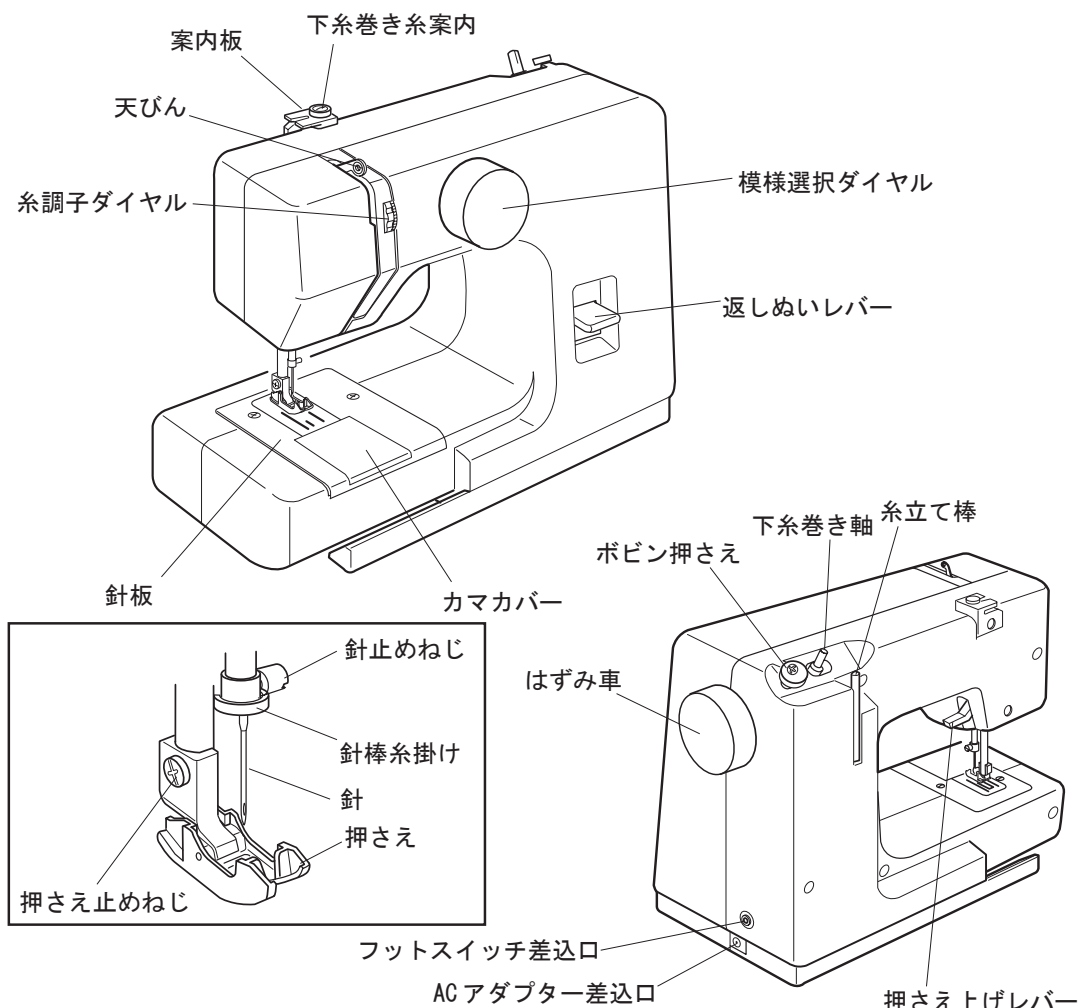
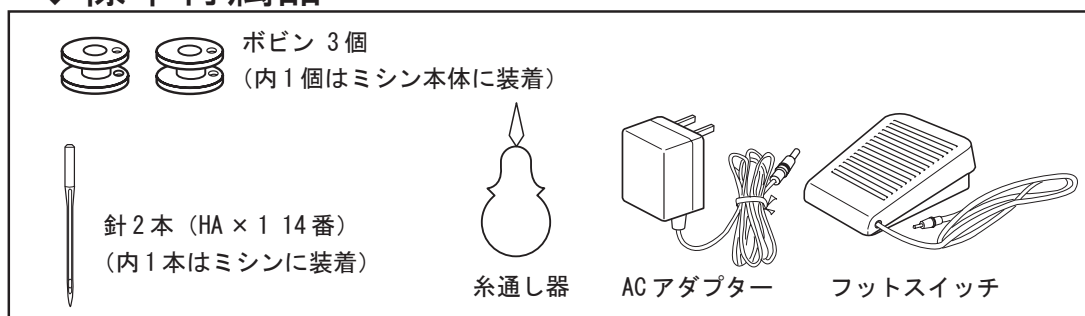
①長時間日光に当てないでください。

②湿気やほこりの多いところは避けてください。

③落としたり、ぶつけるなど衝撃を与えないでください。

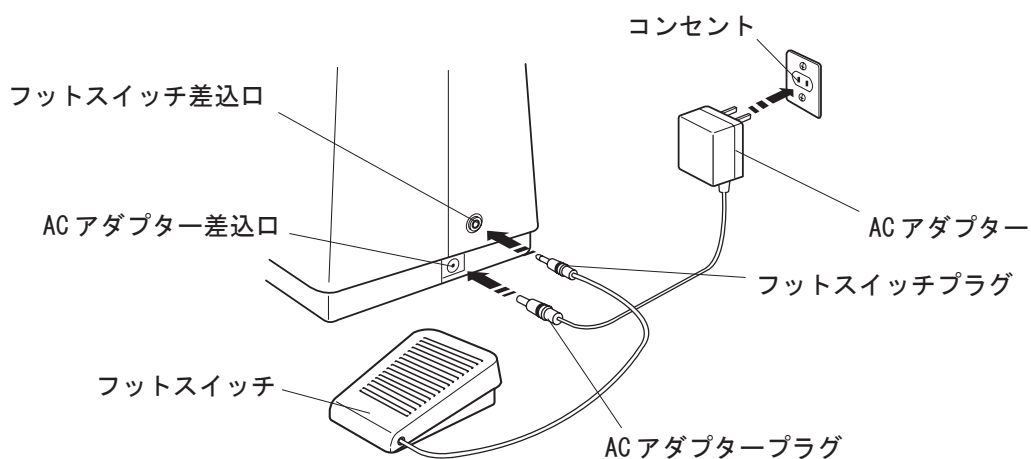
◇修理・調整についてのご案内

①万一不調になったり故障を生じたときは、「ミシンの調子が悪いときには」（17 ページ）により点検・調整を行ってください。

◆各部のなまえ

◆標準付属品

※ボビン、針はお近くの手芸店でお求めいただけます。
ボビン：高さ11.5mmのプラスチックボビン
針：家庭用ミシン針（HA×1　14番）

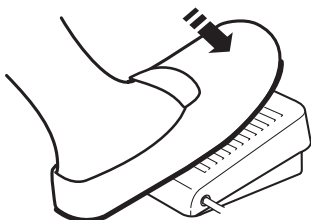
◆電源のつなぎ方

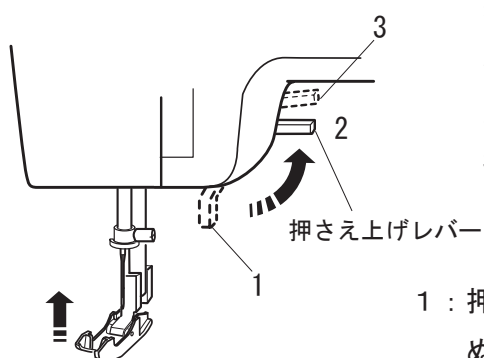
⚠警告

ミシンを使わないときは、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。
フットスイッチの上に物を置かないでください。
感電・火災・けがの原因になります。

①フットスイッチプラグをフットスイッチ差込口に差し込みます。

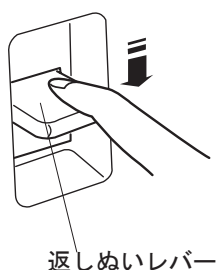
②AC アダプタープラグを AC アダプター差込口に差し込みます。

③AC アダプターをコンセントに差し込みます。

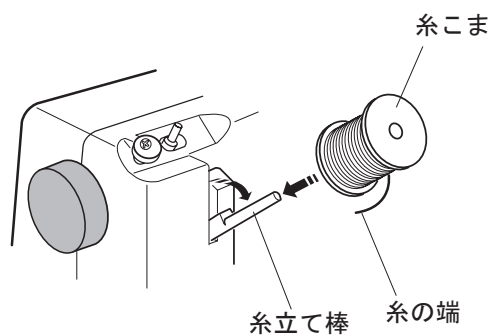
★スイッチの入れ方、切り方

フットスイッチを踏むと、スイッチが入りミシンが回転します。踏み込みを離すと、スイッチが切れミシンは止まります。

◆押さえの上げ方、下げ方

押さえ上げレバーで、押さえの上げ下げを行います。普通に上げた位置よりもさらに上げることもでき、厚い布を入れるときの補助リフトとして使用します。

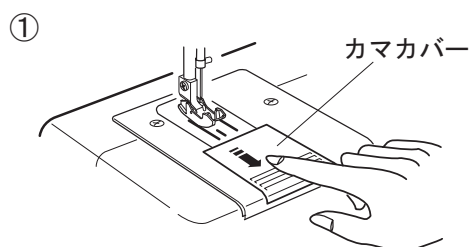
１：押さえ上げレバーを下げた位置
　ぬうときは下げておきます。
２：普通に上げた位置
　布を取り出すときに上げます。
３：さらに上げた位置
　補助リフトで厚い布などが入れやすくなります。

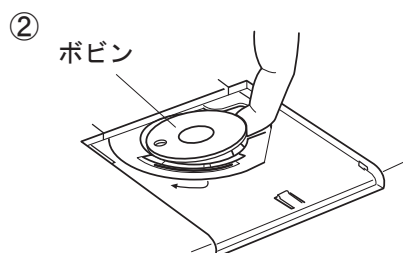
◆返しぬいレバー

ミシンが動いているとき、「返しぬいレバー」を押しているあいだは「返しぬい」をし、指をはなすと「前進ぬい」になります。

◆下糸の準備

★糸こまの取り付け方

糸立て棒は、ミシン本体に収納されていますので、向こう側に倒します。
糸の端を図の方向に出し、糸こまを糸立て棒にセットします。

★ボビンの取り出し方

①

①カマカバーを手前にずらして
外します。

②

②ボビンを取り出します。

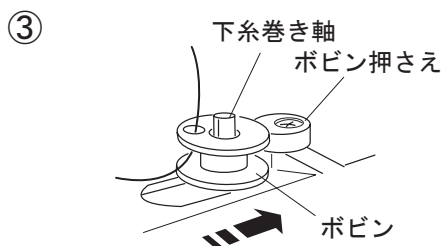
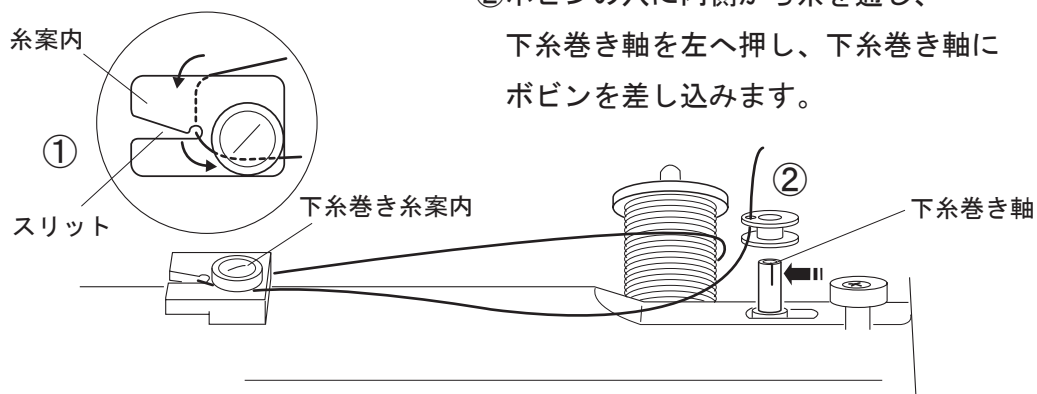
★下糸の巻き方

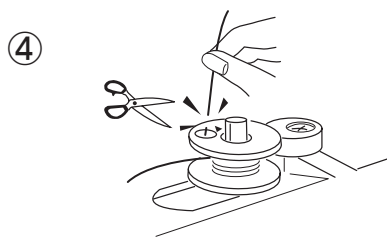
⚠ 注意

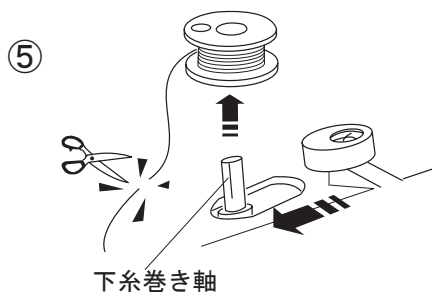
糸巻き中は、天びん、針も動きますので、動く部分には手を近づけないでください。けがの原因になります。

①糸を「糸案内」の向こう側からスリットを通し、下糸巻き案内の下を通します。

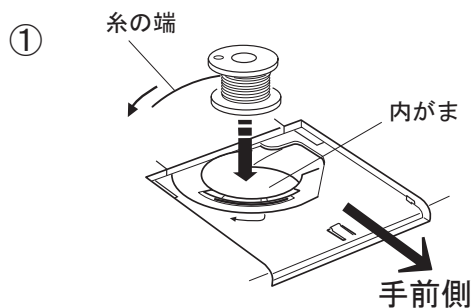
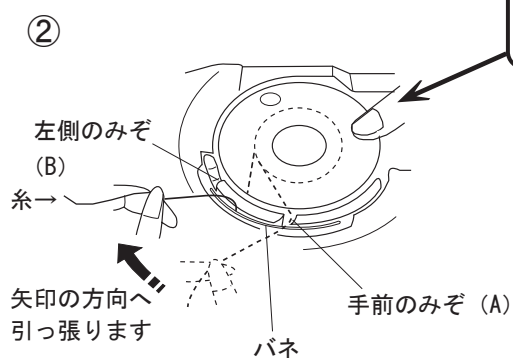
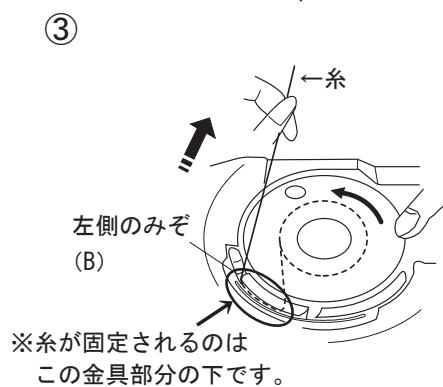
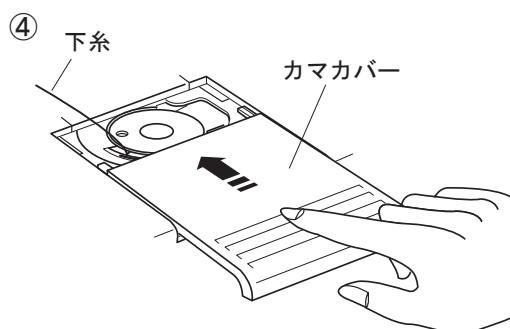
②ボビンの穴に内側から糸を通し、下糸巻き軸を左へ押し、下糸巻き軸にボビンを差し込みます。

③

③下糸巻き軸をボビン押さえの方に押しつけます。

④

④糸の端をつかんだまま、フットスイッチを踏んで巻き始めます。糸がボビンに２～３重ぐらい巻きついたら、ミシンを止めて穴のきわで糸を切ります。

⑤

⑤再びミシンを動かし巻き終わったら、ミシンを止めます。下糸巻き軸を元の位置に戻し、下糸巻き軸からボビンを外して糸を切ります。

※下糸巻き軸を手で動かすときは、必ずミシンを止めてから動かしてください。

★ボビンのセット

①糸は時計と逆回りに
回転するように入れます。

②手前のみぞ（A）へ糸を引っ掛け、
そのまま左側のみぞ（B）まで
引っ張ります。

③糸が左側のみぞ（B）へきちんと
入ったら「カチッ」というような
固定された手ごたえがありますので、
手ごたえがあるまで引いてください。

④下糸を１０ｃｍくらい向こう側へ
引き出し、カマカバーを取り付けます。

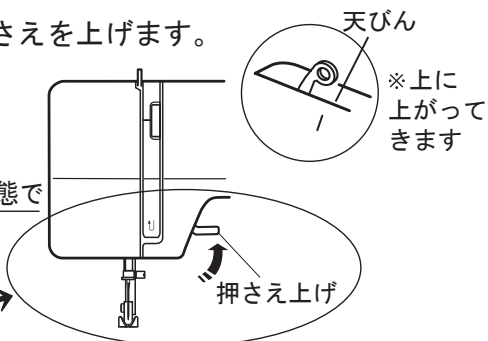
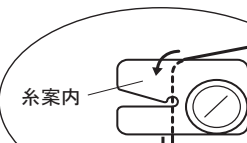
◆上糸の準備

⚠ 注意

上糸かけのときは、必ずアダプタープラグをアダプター差込口から抜いてください。
けがの原因になります。

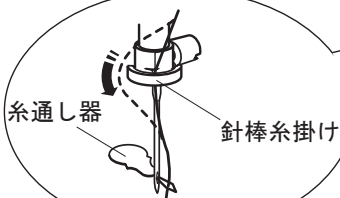
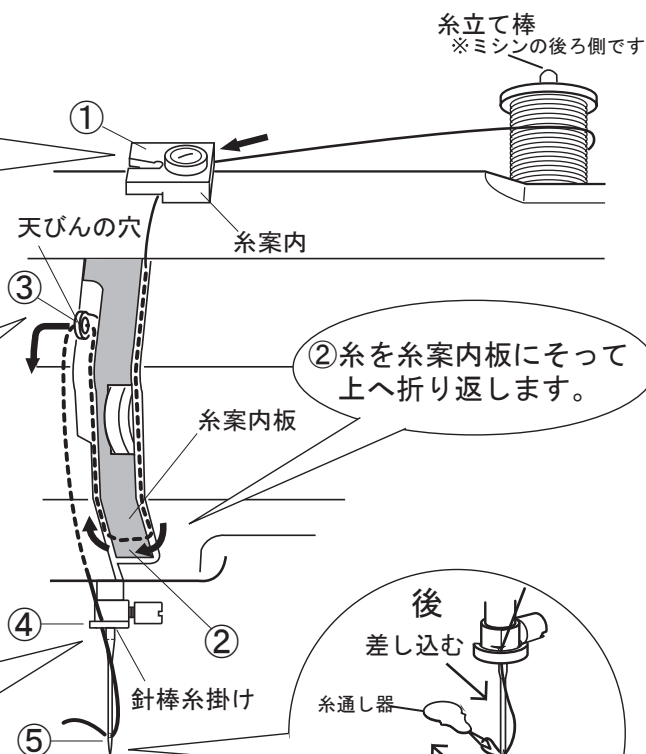
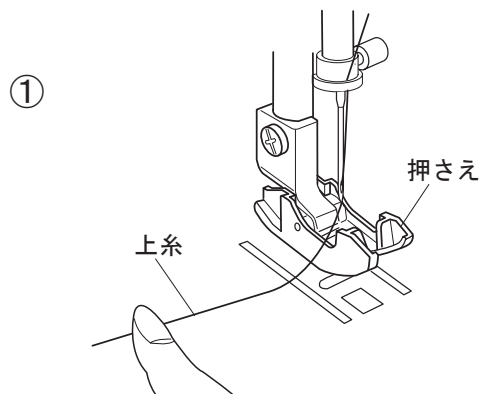
★上糸のかけ方

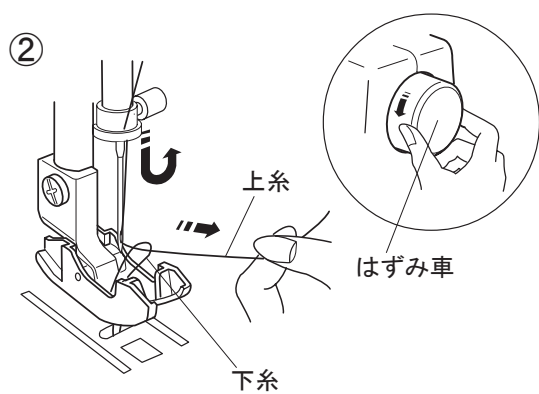
手順１

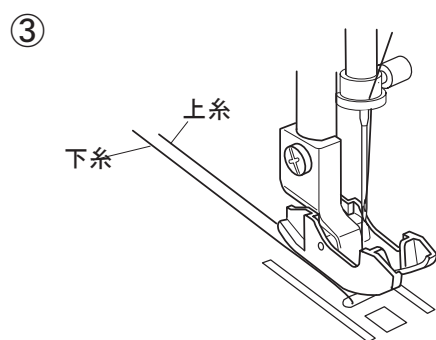
①はずみ車を手前に回し
天びんを上へ出します。

②押さえを上げます。

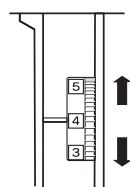
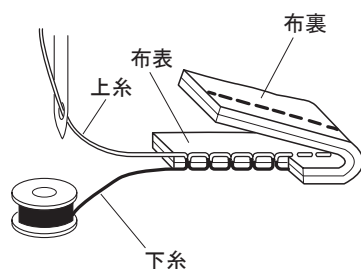
手順２

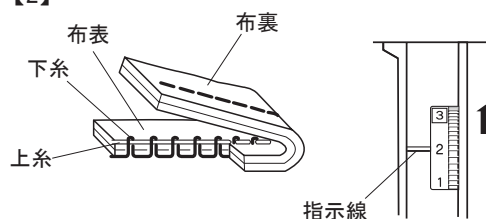
★下糸の引きあげ方

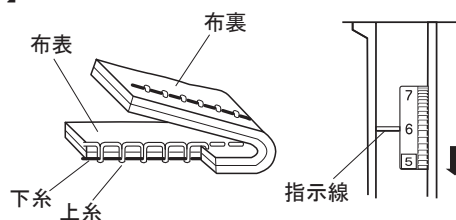
①

①「押さえ」をあげ、糸の端を指で
押えておきます。

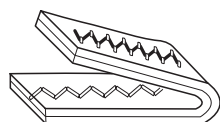
②

②はずみ車を手前に１回転させ、
上糸を軽く引くと、下糸の輪が
引き出されます。輪をつまみ、
下糸を引き出します。

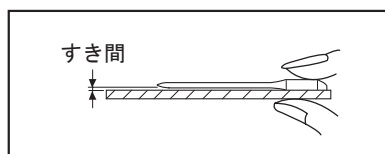
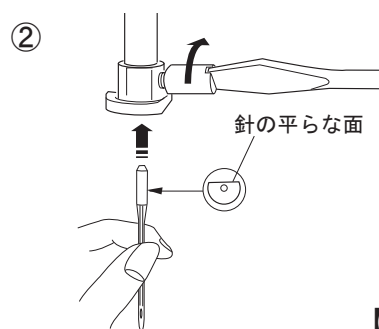
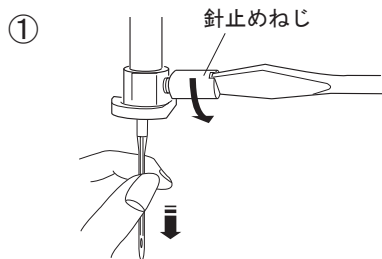
③

③上糸と下糸を「押さえ」の下にして、
後ろへそろえて１０ｃｍくらい
出します。

◆糸調子の合わせ方

糸調子がうまくとれない場合は、
糸調子ダイヤルを回して調節してください。

【１】正しい糸調子
上糸と下糸が布地のほぼ中央で交わります。

【２】上糸が強すぎるとき
下糸が布の表に出ます。

※糸調子ダイヤルを回し、小さい数値を
　指示線に合わせます。

【３】上糸が弱すぎるとき
上糸が布の裏に引き出されます。

※糸調子ダイヤルを回し、大きい数値を
　指示線に合わせます。

■ジグザグぬいの糸調子
ジグザグぬいの場合は、直線ぬいのとき
より上糸の糸調子をやや弱めにして、
上糸が布の裏側に少し出るようにすると、
きれいにぬえます。

◆針の取りかえ方

⚠ 注意

針の取りかえは、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
けがの原因になります。

①針止めねじをドライバーで手前に
１～２回まわしてゆるめ、
針を外します。

②針の平らな面を向こう側に向けて、
針が止まる位置まで差し込み、
針止めねじをしっかりしめます。

すき間

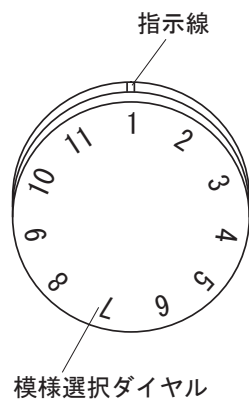
【針の調べ方】

針の平らな面を平らな物（針板など）に置いたとき、
すき間が針先まで平均に見えるのが良い針です。
針先が曲ったり、つぶれているものは使わないで
ください。

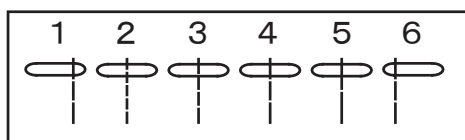
◆糸と針の選び方

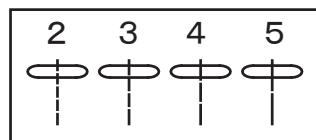
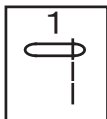
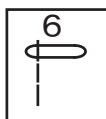
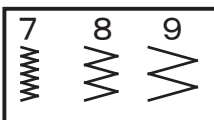
布地の種類	糸の番号	針の番号
■普通地：ギンガム シーチング ブロードなど	絹５０ 綿５０ ポリエステル５０～９０ ナイロン５０	１１番～１４番

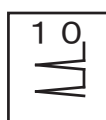
※標準付属にはHA×１　１４番の針のみです。
※布地で特に厚いものや、固い布地は、布を送らないことがありますので、
ご注意ください。ぬう前に、手ではずみ車を回し、布を貫通する様子や
布の送り具合を確かめてぬい初めてください。

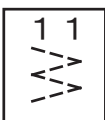
◆模様の選び方

模様選択ダイヤルをまわし、指示線に模様（番号）を合わせ選びます。

※模様を選ぶときは、針を布からあげてください。
針をさげて模様選択ダイヤルをまわすと布をいためたり、針曲がり、針折れの原因になります。

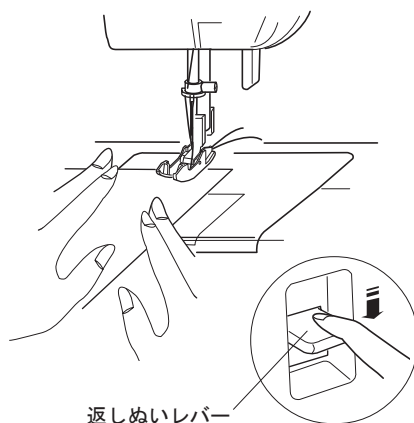
【直線ぬい】…１～６

※ぬい目のあらさは 2,3,4(1)(6),5 の順にあらくなります。

《針位置》…２～５は針位置中（ ）

《針位置》…１は針位置右（ ）

《針位置》…６は針位置左（ ）

【ジグザグぬい】…７～９

※ぬい目の幅７（小）、８（中）、９（大）の３種類です。

【まつりぬい】…１０

※すそ上げなどに使います。

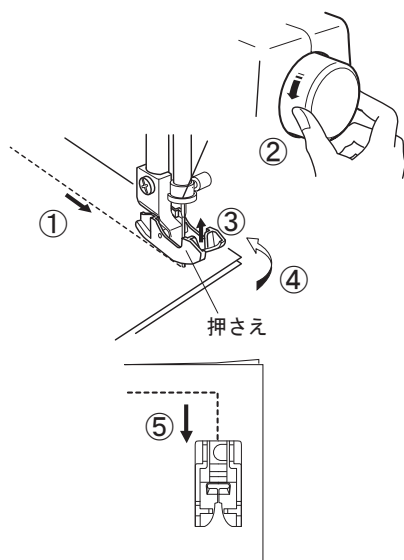
【点線ジグザグぬい】…１１

※点線でジグザグをぬいます。

◆直線ぬい

※ぬい目のあらさは異なる６種類の中から選んでください。模様１，６のぬい目のあらさは模様４と同じです。

★ぬい始め

上糸と下糸を押さえの下を通し、向こう側に引き出し、押さえをさげてぬい始めます。

※ぬい始めのほつれ止めは、返しぬいレバーを押しながら数針返しぬいをします。

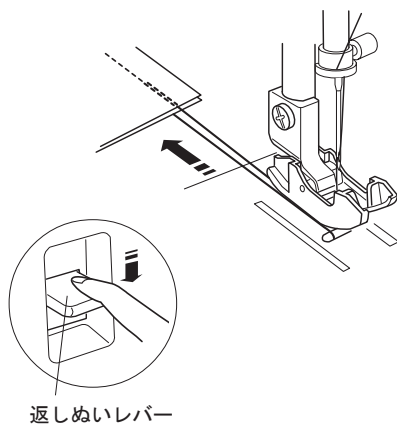
★ぬい方向のかえ方

①布地の角まできたら、ストップします。

②はずみ車を手前にまわして、針を布に刺します。

③「押さえ」をあげます。

④針を軸にして布地をまわし、ぬい方向にセットします。

⑤「押さえ」を下げて、ぬい始めます。

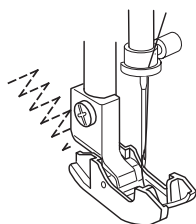
★ぬい終わり

ぬい始めと同じように、ほつれ止めのために返しぬいレバーを押して返しぬいをします。押さえを上げて、布を向こう側に静かに引き出し、はさみで糸を切ります。

◆ジグザグぬい

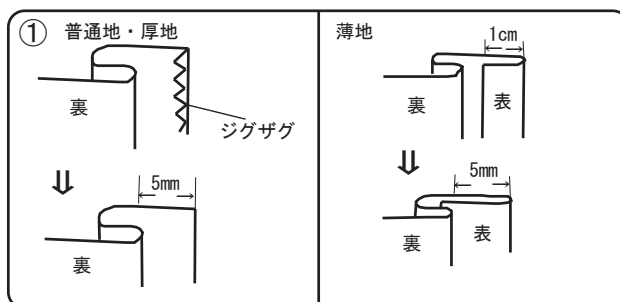
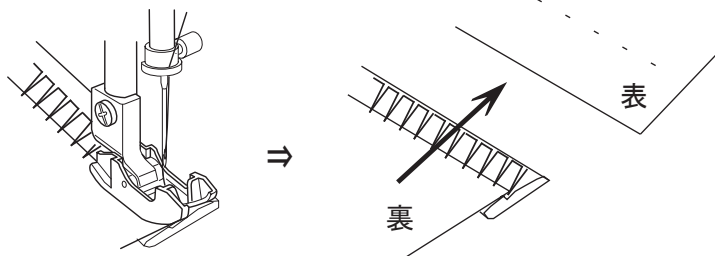
ミシンのセット			
模様	7	8	9
糸調子：２～５			

ぬい目の幅（大、中、小）３種類の中から選んでください。

◆点線ジグザグぬい

ミシンのセット
模様 11
糸調子：２～５

伸縮素材を縫うのに適しています。

◆まつりぬい

①布を図のように折ります。
　ぬい上がり後の布地の裏・表を間違えないように
　注意してください。

②針が最も左側にきたときに折り山にわずかにかかる
　ように布をセットし、押さえを下ろし、ぬいます。
③ぬい終わったら、布を返します。

◆ミシンのお手入れ

⚠ 注意

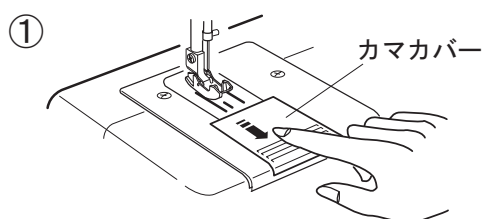
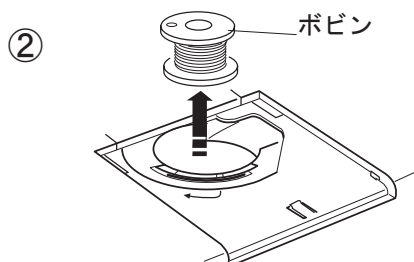
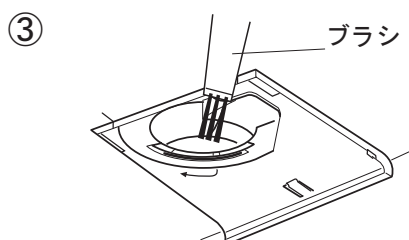
お手入れのときは、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。
また、説明されている場所以外は分解しないでください。
けがの原因になります。

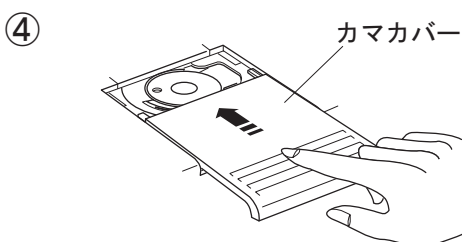
①

①カマカバーをはずします。

②

②ボビンを取り出します。

③

③ブラシなどで糸くずを掃除します。
※ブラシは標準付属には含まれていません。

④

④カマカバーを取り付けます。

◆ミシンの調子が悪いときには

調子が悪い場合	その原因	直し方
上糸が切れる。	１．上糸のかけ方がまちがっていたり、糸が必要以外のところにからみついている。 ２．上糸調子が強すぎる。 ３．針が曲がっていたり、針先がつぶれている。 ４．針の付け方がまちがっている。 ５．ぬい始めに、上糸・下糸を押えの下にそろえて引いていない。 ６．針に対して糸が太すぎる。	8ページ参照 10ページ参照 11ページ参照 11ページ参照 13ページ参照 11ページ参照
下糸が切れる。	１．下糸の通し方が、まちがっている。 ２．ボビンにきずがあり、回転がなめらかでない。	7ページ参照 ボビンを交換する。
針が折れる。	１．針の付け方がまちがっているか、針が曲がっている。 ２．針止めねじのしめつけが、ゆるんでいる。 ３．ぬい終わったとき、布を手前に引いている。	11ページ参照 11ページ参照 布を向こう側に出す。
ぬい目がとぶ。	１．針の付け方がまちがっているか、針が曲がっている。 ２．布に対して、針と糸が合っていない。 ３．上糸のかけ方がまちがっている。 ４．品質の悪い針を使用している。	11ページ参照 11ページ参照 8ページ参照 針を交換する。
ぬい目がしわになる。	１．上糸調子が合っていない。 ２．上糸下糸のかけ方がまちがっていたり、糸が必要以外の部分にからみついている。 ３．布に対してぬい目があらすぎる。	10ページ参照 7、8ページ参照 細かい模様を選ぶ。
布送りがうまくいかない。	１．厚い布を使っている。	試しぬいをして、送りを確かめる。
ミシンがまわらない。	１．電源のつなぎ方がまちがっている。 ２．ボビンに糸がからまっている。	3ページ参照 ボビンの糸を確認する。
音が高い。	１．かまの部分に、糸くずが巻きこまれている。	16ページ参照

製品仕様

使用電圧	100V 50/60Hz
消費電力	6W
外形寸法	幅 29cm x 奥行 13cm x 高さ 24cm
重量	2.4kg
使用針	家庭用 HA x 1
縫い速度	毎分350針

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービスについて

◆ 保証について

保証期間内に、正常なご使用状態で、万一故障した場合には、保証書をそえてお買い上げの販売店までお申し付けください。
保証内容は、保証規定に記載したとおりです。

◆ 保証規定

(1) 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店にご依頼いただければ、無償対応をいたします。
(2) 保証期間内でも次の場合には、有償対応となります。
　＜イ＞使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び破損
　＜ロ＞お買い上げ後の使用における外観上の傷、汚れ及び落下等による故障または損傷
　＜ハ＞火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、異常電圧による故障または損傷
　＜ニ＞本書の提示がない場合
　＜ホ＞本書にお買い上げ日、お客様名、販売店印の記入がない場合、もしくは字句を書き換えられた場合
　＜ヘ＞消耗部品（ミシン針など）の消耗及び損傷並びに付属部品の交換
(3) 本書は日本国内においてのみ有効です。
(4) 本書は当社保証規定によって無償対応をお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(5) 保証期間経過後の修理については、下記販売店にご相談ください。

保 証 書

機 種 名		
保 証 期 間		お買い上げ日より 6ヶ月
お買い上げ日		年　　月　　日
お客様	ご住所	〒 TEL
	ご芳名	様
販売店	店名・住所	

本書は再発行しませんので、大切に保管してください。

東洋精器工業株式会社 〒503-0816 岐阜県大垣市小泉町302 電話 0584-78-5478

528960003 - JP01
09 - 2011